

「京田辺市ホームページリニューアル業務委託に係る公募型プロポーザル」に関する質問及び回答について

令和8年9月10日

No.	質問項目	質問要旨	回答
1	仕様書 3 ページ (2) システム構築 ① 稼働環境 および (3) CMS ソフトウェア ① パッケージ・実績等	仕様書において、「公開系サーバおよびCMS サーバは、京都府が運営する京都自治体情報セキュリティクラウド提供の共同データセンターに構築すること」、および「京都府セキュリティクラウドでの稼働実績を有するパッケージ製品であること」との要件がございますが、こちらについての代替提案の可否をお伺いします。弊社が提供するCMS は、政府が求めるセキュリティ基準を満たした「ISMAP（政府情報システムのためのセキュリティ評価制度）」に登録されている堅牢なデータセンターを利用してサービスを提供しております。全国の他自治体、及び京都府内の他自治体においても多数の稼働実績があり、その中には「京都自治体情報セキュリティクラウド」との連携・接続実績も含まれております。 つきましては、貴市の求める「安定した稼働」および「サイバー攻撃被害を防ぐ十分な対策」を実現するにあたり、京都自治体情報セキュリティクラウド以外のデータセンター（ISMAP 登録環境）の利用、および同セキュリティクラウドとの連携実績を伴う京都府内の他自治体における稼働実績をもって、本要件に適合するものとしてご提案させていただくことは可能でしょうか。	仕様書に記載の要件を満たすことを求めているため、ご提示いただいた代替案によるご提案はお受けできません。

2	仕様書 4. 委託業務の内容 (1) (2) について	現在使用しているサーバは、何ですか？ 現在使用している CMS は、何ですか？	現在、サーバについては京都府セキュリティクラウド環境を、CMS については UDFace を使用しております。
3	実施要項 4. 参加資格 (1) について	地方自治体の人口 7 万人以上のホームページは構築していませんが、官公庁及び大阪市/大阪府関連組織のホームページの構築はしています。実績になりますか？	人口 7 万人以上の地方自治体の公式ホームページの構築実績がない場合、官公庁や大阪市・大阪府の関連組織等のホームページの構築実績のみでは、実施要領に定める参加資格要件の実績には該当しません。
4	実施要領 4 ページ 6. 参加申込の手続き (4) 提出書類 および 様式第 3 号	実施要領には様式第 3 号について「過去 5 年間」の実績及び表彰実績について記載する旨の記載があります。一方で、様式第 3 号の〔記載に係る留意事項〕①には「過去 10 年間」と記載されています。どちらが正しいかご教示いただけますでしょうか。	「過去 5 年間」が正しい内容となります。 様式第 3 号についても「過去 5 年間」に修正し、ホームページに再掲載いたします。
5	実施要領 4 ページ 8. 企画提案書の提出 (2) 提出方法	「企画提案書（正本 1 部）」について、「正本」とは具体的にどのようなものを指すのか（押印の要否など）、ご教示いただけますでしょうか。	「正本」とは、代表者印を押印した企画提案書の原本を指します。

6	実施要領 5 ページ 8. 企画提案書の提出 (4) 企画提案書要領 イ	「用紙サイズはA4 版での印刷を考慮した構成とし、総ページ数 40 ページ程度とする。」との記載がございます。総ページ数が 45 ページとなっても差し支えないとの認識でよろしいでしょうか。	40 ページ程度としておりますので、45 ページとなることは差し支えありません。
7	実施要領 6 ページ 9. プレゼンテーション キ	「スクリーンに関しては本市で準備するが、その他必要な機器はプレゼンテーション参加者において用意すること。」とありますが、プロジェクター及び HDMI ケーブル等の接続機器については、各事業者が持参するとの認識でよろしいでしょうか。また、もしプロジェクターおよび HDMI ケーブルをご用意いただける場合、事業者が予備でこれらを持参することは可能でしょうか。	本市においても、プロジェクター及び HDMI ケーブルを用意します。なお、必要に応じて、各事業者において予備の機器を持参いただくことも可能です。
8	実施要領 6 ページ 8. 企画提案書の提出 (4) 企画提案書要領 オ	追加提案について、公式 LINE とホームページの連携についてはご検討されていますでしょうか。現在、LINE 拡張機能をご利用されているよう見受けられます。仕様上、ホームページとの連携が難しい可能性があるかと認識しております。そのため確認させていただきたいのですが、当該機能に関する提案は評価対象外となるという理解でよろしいでしょうか。	公式 LINE とホームページの連携は必須とはしておりませんが、当該機能を含め、追加提案については評価の対象とします。
9	仕様書 4 ページ (2) システム構築 ③セキュリティ要件	「・CMS を構成するサーバには証明書を設置し、SSL 暗号化通信に対応させること。」との記載がございます。Web サーバについても証明書の設置及び SSL 暗号化通信への対応が必要かと存じますが、いかがでしょうか。	ご認識の通り、Web サーバにも証明書の設置及び SSL 暗号化通信への対応が必要となります。

10	仕様書 5 ページ (4) 再構築業務 ② 企画・デザイン	UD フォントの導入費用の算出にあたり、現在のホームページの月間ページビュー数（PV 数）をご教示いただけますでしょうか。	昨年度の 1 カ月あたりの平均ページビュー数は約 25 万です。
11	仕様書 7 ページ (4) 再構築業務 ⑥ コンテンツ移行・修正	「デザインの確認及び移行データ・CMS 機能を検証する際は、本市のパソコンから確認できる環境を用意すること」との記載について、事業者は CMS の類似環境を構築する必要があると認識しています。当該環境は、保守期間中にデザイン等の変更を行いたい際に、本番用 CMS へ反映する前に動作確認を行うための検証環境として活用することを想定しております。そのため、保守期間を通じて継続して用意しておく必要があると考えておりますが、そのような認識でよろしいでしょうか。 また、当該環境は、京都自治体情報セキュリティクラウドのデータセンター又は事業者が別途用意するデータセンターのいずれに構築しても差し支えないでしょうか。	ご認識のとおり、当該検証環境は保守期間を通じて継続して用意していただく必要があります。 また、いずれの環境に構築しても差し支えありません。
12	実施要領 9. (4) プレゼンテーション	プレゼンテーションでは提出した企画提案書を基に説明を行うものとありますが、企画提案書の内容を変更しない範囲で、視認性向上のためレイアウト調整等を行った投影用資料を使用することは可能でしょうか。また、提案書に記載した内容の補足として、CMS 画面やデザインモックアップ等を投影することは可能でしょうか。	いずれも可能です。企画提案書の内容を踏まえた説明であれば、投影用資料の使用や、CMS 画面・デザインモックアップ等による補足説明も可能です。

13	審査基準要領 4. ア 参加資格審査評価「事業者認証状況」	事業者認証状況については、ISMS 認証およびプライバシーマーク認証の双方を取得している場合、いずれか一方のみを取得している場合よりも高く評価されとの認識でよろしいでしょうか。	ご認識のとおり、ISMS 認証およびプライバシーマーク認証の取得状況に応じて評価し、双方を取得している場合は、いずれか一方のみを取得している場合よりも高く評価します。
14	CMS 機能等要件一覧	CMS 機能等要件一覧における「○」は、要件に記載された機能・運用を提案時点の標準機能で実現できる場合を指し、運用変更、代替手法による実現、追加開発または個別設定を前提とする場合は、「□（代替案）」または「△（カスタマイズ）」に該当するとの認識でよろしいでしょうか。	ご認識のとおりです。提案時点において、要件に記載された機能・運用を標準機能で実現できる場合を「○」とし、運用変更、代替手法による実現、追加開発または個別設定を前提とする場合は、「□（代替案）」または「△（カスタマイズ）」に該当します。